

# 地球温暖化防止に向けた市の取り組み結果をお知らせします

市では、平成24年3月に「久喜市環境保全率先実行計画」を策定し、市の事務・事業活動によって排出される温室効果ガスの総排出量を、平成28年度に5%以上（対平成22年度比）削減する目標を立て、積極的に取り組みました。

平成24年度に市の事務・事業活動によって排出された温室効果ガスの総排出量は、10,258トンでした。平成22年度（基準年度）比で、約13.1%削減することができました。

問合せ 環境課環境企画係（内線2823）

## 平成24年度取り組み結果

項目	主な取り組み内容	取り組み項目	結果 (平成22年度比)	平成28年度 目標値※1
電気使用量 ★	昼休み時の消灯、ノー残業デーの実施、トイレ・給湯室・会議室等のこまめな消灯、冷暖房温度の適正管理、太陽光発電システムの活用等	—	14.5%削減	6.1%削減
施設の燃料 使用量 ★	ボイラー等の適正な運転、冷暖房温度の適正管理、沸かし過ぎや確実な栓締め等ガス器具等の適正使用、省エネルギー機器の導入等	都市ガス	18.0%削減	1.0%増以内
		LPガス	15.2%削減	±0
		灯油	9.9%増	1.4%削減
		A重油	43.7%削減	30.3%削減
公用車の燃料 使用量 ★	水曜日ノーカーデーの実施、出張時の公共交通機関の利用、公用自転車の利用、アイドリングストップの実施等	ガソリン	1.7%削減	11.0%増以内
		軽油	2.5%増	±0
水道使用量	節水コマの取り付け、こまめな蛇口の開閉、トイレの1回流し等	—	3.9%削減	0.1%削減
ごみの減量	分別回収ボックスの活用、使い捨て容器の購入や使用を控える、物品の共有化等	本庁舎	80.4%削減	62.5%削減
		全庁	○	分別の徹底
コピー用紙 購入枚数	ミスコピー用紙の裏面使用、両面印刷・両面コピーの実践、会議資料の簡略化、必要最小部数の作成、市役所LANによるメール・掲示板の活用等	—	12.4%削減	5.4%削減
グリーン購入 の推進	購入前にグリーン製品であることを確認、環境汚染物質を発生する可能性のある製品の購入を控える、グリーン購入情報提供システムの利用等	—	購入率89.2%	購入率95%以上
公共事業に係る 環境配慮 (A評価の割合)	公共事業環境配慮項目の実施、低騒音・低振動型の建設機械の使用、再生資源の活用、工事現場からの汚染防止、建設廃棄物等の適正処理等	—	A評価割合 100%	A評価割合 95%以上

★印は、温室効果ガス排出量算定の基礎となる項目です。

※1 平成28年度目標値は、「久喜市環境保全率先実行計画」（平成24年3月策定）で定めた目標値です。

## 久喜市環境推進協議会会員募集

市内事業所や環境活動をする市民団体（5人以上で構成）

等で構成された環境推進協議会の会員を募集しています。

当協議会では、身近で誰にでもできる環境配慮に関する取り組みを、協働意識のもとに推進していきます。

また、事例発表や情報交換等を実施しています。

なお、当協議会では、平成25年度に環境の保全と創造に関し、重点的に取り組む事項として8項目を定めました。

- ① 節電の徹底
- ② 自家用車の使用をできるだけ自粛する（ノーカーデーの推進）
- ③ アイドリングストップ運動

の推進

④ 節水の推進

⑤ グリーン購入の推進

⑥ タバコ・空き缶のポイ捨て

および犬のフンの放置禁止の徹底

⑦ つくる緑および残す緑に努める

⑧ 緑のカーテン設置の推進

一人では効果が小さくても、みんなで力を合わせれば大きな成果をあげることができま

す。市の環境の保全と創造に向けた活動を協働して推進していきましょう。

申込み・問合せ 同協議会事務局（環境課内 内線2824）

### チャレンジ25キャンペーン 地球温暖化を防止しよう！

地球温暖化の問題は、私たちの生活の中で、より身近なものになっています。私たち一人一人が、日々の暮らしでできることにチャレンジしませんか。

問合せ 環境課環境企画係（内線2823）

＜エコな生活スタイルを選択しよう＞

- ① 公共交通機関などを利用しよう
- ② 節電・節水を心掛けよう
- ③ ふんわりアクセルやアイドリングストップなどのエコドライブを実践しよう
- ④ 食材の使いきりや中火を上手に使い、エコクッキングを実践しよう
- ⑤ マイバックやマイボトルの活用、地産地消商品の選択など、身近なエコ対策を実践しよう

※チャレンジ25とは2020年度までに、温室効果ガス排出量を1990年比で25%削減する取り組みです。